



2020年10月12日

各 位

会 社 名 サクサホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 丸井 武士  
(コード番号 6675 東証第1部)  
問合せ先 経理部長 長谷川 正治  
(TEL. 03-5791-5511)

(再訂正) 「2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」  
の一部訂正について

当社は、2020年2月7日に開示し、2020年2月10日に訂正いたしました「2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を改めて訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(2020年10月12日)付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正の箇所には\_\_\_\_を付して表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上

(訂正後)



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 サクサホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6675 URL <https://www.saxa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 直樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 長谷川 正治 (TEL) 03-5791-5511  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	27,763	3.5	1,004	15.6	1,007	24.2	635	71.5
2019年3月期第3四半期	26,831	2.3	868	826.3	811	—	370	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 780百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 41百万円(△82.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	108.84	—
2019年3月期第3四半期	63.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	37,672	23,091	60.9
2019年3月期	39,321	22,610	57.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 22,924百万円 2019年3月期 22,452百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	3.9	2,500	38.3	2,500	33.7	1,000	△2.7	171.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	6,244,962株	2019年3月期	6,244,962株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	403,896株	2019年3月期	403,069株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	5,841,663株	2019年3月期3Q	5,842,963株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国の経済は、内需は底堅く推移し、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、製造業を中心に景況判断は悪化傾向との見方が増加してきており、また、海外経済においては、米中の通商問題や香港の条例改正案に対する抗議活動の長期化、米国とイランの対立激化等による地政学的なリスクに一層の留意が必要な状況となっております。

このような経済環境の中で、当企業グループは、「持続成長可能な事業への転換」および「あるべき姿に向けた収益構造への変革」を基本方針とし、基本方針実現に向け「事業構造の再構築」および「経営基盤の強化」の諸施策に継続して取り組みました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、オフィス向けキーテレホン市場の想定以上の減速に伴うOEMを含むキーテレホンシステムの受注減少はありましたが、集中事業であるネットワーク機器および映像機器の受注増加、加えて、消費税法等の改正に伴うアミューズメント市場向けのカードシステムおよび加工受託している部品の受注増加などにより27,763百万円（前年同期比931百万円増加）となりました。利益面では、売上増加に伴う利益の増加等で経常利益が1,007百万円（前年同期比196百万円増加）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、635百万円（前年同期比264百万円増加）となりました。

分野別の営業の概況は、次のとおりです。

#### ① ネットワークソリューション分野

ネットワークソリューション分野の売上高は、17,150百万円（前年同期比5.4%増加）となりました。これは、OEMを含むキーテレホンシステムおよびセキュリティ機器の受注減少はありましたが、期首から提供を開始したOEMオフィスゲートウェイを始めIPネットワーク製品・サービスのラインアップ強化策の実施によりネットワーク機器の売上が増加したこと、加えて、特定分野に注力したシステムインテグレーション事業および車両ナンバー認識システムなどの映像システムの売上がそれぞれ増加したことなどによるものです。

#### ② セキュリティソリューション分野

セキュリティソリューション分野の売上高は、10,612百万円（前年同期比0.5%増加）となりました。これは、生産受託の受注減少はありましたが、アミューズメント市場向けのカードシステムおよび加工受託している部品などの売上が増加したことによるものです。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ481百万円増加し23,091百万円、総資産が1,649百万円減少し37,672百万円となったことにより、自己資本比率は60.9%となりました。

増減の主なものは、以下のとおりです。

流動資産では、たな卸資産が932百万円増加いたしました。受取手形及び売掛金が回収により2,300百万円、現金及び預金が借入金返済などにより254百万円減少いたしました。

固定資産では、無形固定資産が償却などにより121百万円減少し、投資その他の資産は投資有価証券の増加はありましたが、繰延税金資産の減少などにより79百万円減少いたしました。

負債では、借入金が409百万円、支払手形及び買掛金が355百万円、未払金が474百万円、それぞれ減少いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における連結業績予想につきましては、2019年5月28日公表の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,199	6,945
受取手形及び売掛金	11,110	8,809
商品及び製品	1,427	1,801
仕掛品	680	1,235
原材料及び貯蔵品	2,162	2,166
その他	334	585
貸倒引当金	△2	△4
流動資産合計	22,912	21,539
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,615	7,615
その他（純額）	1,606	1,531
有形固定資産合計	9,222	9,147
無形固定資産		
ソフトウェア	1,741	1,619
のれん	0	0
その他	39	39
無形固定資産合計	1,780	1,658
投資その他の資産		
投資有価証券	4,027	4,259
その他	1,512	1,179
貸倒引当金	△135	△113
投資その他の資産合計	5,405	5,325
固定資産合計	16,408	16,132
資産合計	39,321	37,672

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,882	5,526
短期借入金	1,725	1,644
未払金	959	485
未払費用	352	371
未払法人税等	533	187
未払消費税等	384	294
賞与引当金	852	459
役員賞与引当金	10	-
製品保証引当金	180	189
受注損失引当金	3	3
その他	332	597
流動負債合計	11,218	9,760
固定負債		
長期借入金	1,694	1,366
繰延税金負債	430	418
退職給付に係る負債	2,643	2,339
役員退職慰労引当金	90	60
その他	633	635
固定負債合計	5,493	4,819
負債合計	16,711	14,580
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,836	10,836
資本剰余金	6,022	6,022
利益剰余金	5,967	6,310
自己株式	△1,247	△1,249
株主資本合計	21,578	21,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	481	683
為替換算調整勘定	△21	△19
退職給付に係る調整累計額	413	340
その他の包括利益累計額合計	874	1,004
非支配株主持分	157	166
純資産合計	22,610	23,091
負債純資産合計	39,321	37,672

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	26,831	27,763
売上原価	19,296	19,952
売上総利益	7,535	7,811
販売費及び一般管理費	6,666	6,806
営業利益	868	1,004
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	83	101
為替差益	12	7
その他	44	58
営業外収益合計	142	169
営業外費用		
支払利息	36	23
持分法による投資損失	83	130
その他	80	12
営業外費用合計	200	166
経常利益	811	1,007
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	0	-
持分変動利益	3	1
特別利益合計	3	2
特別損失		
固定資産除却損	13	4
固定資産売却損	0	-
減損損失	19	16
特別損失合計	32	20
税金等調整前四半期純利益	782	989
法人税、住民税及び事業税	195	120
法人税等調整額	219	219
法人税等合計	415	339
四半期純利益	366	649
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	370	635



四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	366	649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△273	202
退職給付に係る調整額	△5	△73
持分法適用会社に対する持分相当額	△45	1
その他の包括利益合計	△325	130
四半期包括利益	41	780
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45	766
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当企業グループは、情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売ならびにこれらに付帯するサービスの提供からなる事業を行っており事業区分が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。